

受付番号

(事務局記入)

とちぎゆめ基金事業助成報告書

(E-mail で tvnet1995@ybb.ne.jp)

記入日 2016年 10月 2日

団体名(フリガナ) とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 とちぎユースワークカレッジ	
団体のURL (あれば) http://youthworkcollege.jp/	
団体の連絡先 ●電話：08013174805 ●FAX：028(666)0770	
団体住所：〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町2003-3	
報告者氏名(フリガナ)と役職	横松陽子 (よこまつようこ) 役職 理事長
助成年度	26・27年度 大きなゆめ助成 ・ <u>小さなゆめ助成</u> (○をつけてください)
ゆめ基金へのメッセージ	小さな団体の活動にも理解をいただき、支援をしていただきましたこと、感謝いたしております。26年度、27年度と助成いただきました。助成金以上に、活動を知っていただいたり、他団体の活動を知ったりといい機会となりました。NPO法人は、活動充実のためにやらなければならないことはわかっている、マンパワー不足でできないことが少なくありません。もし、可能であれば、助成金の支援のみでなく、広報支援や積極的な運営支援など、マンパワー不足を補っていただけるような支援があると、とてもありがたいと思います。
活動の様子の写真を添付してください。 (1~2枚)	主な助成金の使途 引きこもり・ニートの支援の中で、宇都宮 - 日光間40キロを歩くプログラムを実施、半年を一区切りとするプログラムの中でも仕上げといえる行事に必要な消耗品や、宿泊費の補てんとして使途。
	助成金が団体に与えた影響があれば… 26年・27年は、団体としても悩みの多い時期で、少ないスタッフ、資金の中で事業継続ができるかどうかという状況でした。助成金をいただけましたことは、活動を続けるうえで、心を支えていただいたような印象です。活動を理解し、支援していただけるのであれば、継続するためにどうしたらよいかと、踏ん張れる力となりました。また、発表の場で多くの団体の方と交流する時間をする中で、直接応援の声をかけていただいたことも大きかったと思っています。NPO法人は多くの団体が苦悩の日々を送っている状況だと思います。そのため、こうした機会は今後も継続していただければと思います。ありがとうございました。